

令和7年 6月 吉日

保護者の皆様へ

鳥飼東小 PTA 執行部

### 市長及び教育長への意見書提出についてのご報告

日頃より PTA 活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

先日、鳥飼東小学校 PTA 執行部より、摂津市長様及び摂津市教育長様に対し、小学校統合に関する保護者の皆様からのご意見・アンケート結果をまとめた「鳥飼東小学校統合に関する意見書」を提出し、それぞれ意見交換の機会をいただきましたので、その概要をご報告いたします。

#### 【意見交換の主な内容】

PTA から提出した意見書(別紙添付資料参考)に基づき、保護者の皆様の不安や具体的な要望を市長様、教育長様それぞれにお伝えしました。当日お話しさせていただいた主な内容は以下の通りです。

#### 1. スクールバスの運用について:

現在の計画(1.5km 圏外の児童のみ対象)では一部の児童が利用できず、準工業地域の鳥飼では大型車も多く、子ども達が大阪高槻線や茨木寝屋川線など主要道路の横断が必要となるため保護者・児童ともに大きな不安を抱えていることを改めてお伝えしました。希望する全児童が利用できるようなピストン運行の提案や、学童保育利用者の帰宅時の利用についても強く要望しました。

- 市長様からは、スクールバスについては市としても担当課で導入の方向で検討を進めており、最終的には議会での予算承認が必要となること、今回は保護者の強い要望や地域の特性を考慮し前向きに検討しているとお話がありました。
- 教育長様からは、スクールバスについては様々な角度から検討を進めており、安全と他校との公平性を考えながら検討している旨のお話がありました。

#### 2. 通学路の安全確保について:

統合後の通学路、特に交通量の多い道路の横断や、暗い道、危険な箇所(水路など)についての具体的な懸念を伝え、安全対策の強化を強く要望しました。

- 市長様からは、過去の地震時の実体験を踏まえ、安全確保の重要性は認識しており、市としても真摯に対応する旨のお話がありました。
- 教育長様からは、通学路の安全点検は継続的に行っており、今回の統合に向けても改めて PTA や地域の方々と連携して点検し、必要な対策を講じていくとのご説明がありました。

### 3. 子どもたちの心のケアと新しい学校生活について：

統合に対する子どもたちの不安な気持ち(特に登下校でバスに乗れる子と乗れない子に分かれること、新しい環境への適応など)や、いじめの懸念についてお伝えし、きめ細やかなケアを要望しました。

- 市長様からは、子どもたちが安心して希望を持って新しい学校生活を始められるよう、教育内容の充実を図ることが最も重要であるとお話がありました。
- 教育長様からは、子どもたちの心のケアは最重要課題の一つと認識しており、教員間の連携を密にして、一人ひとりの児童に寄り添った対応をしていくとお話がありました。統合前の交流活動なども検討していくとのことでした。

### 4. その他(学童保育、旧鳥飼東小学校跡地利用など)：

学童保育の場所や運営方法、旧鳥飼東小学校跡地の利用計画についても、保護者の意見を踏まえて検討していただきたい旨をお伝えしました。

- 市長様・教育長様双方から、これらの点についても関係部署と連携し、地域住民の意見も聞きながら進めていくことのご説明がありました。

### 【市長及び教育長からの主なご回答・お考え(概要)】

- 保護者の皆様からのご意見やアンケート結果は真摯に受け止め、今後の検討に活かしていく。
- スクールバスについては、安全性と公平性を考慮しつつ、児童が安心して利用できるよう、引き続き検討を重ねる。具体的な運行計画については、決定次第速やかに説明する。
- 通学路の安全対策は、PTA や地域と連携して強化していく。
- 子どもたちの心のケアについては、学校・教育委員会が一体となって取り組み、安心して新しい学校生活をスタートできるよう支援する。
- 教育に関する最終決定は教育委員会が行う部分もあるが、市としても全面的に協力する。
- 統合に関する情報は、今後も適宜、広報や説明会等を通じて丁寧に提供していく。

### 【PTA としての今後の活動】

今回の意見書提出は、保護者の皆様の声を直接市長様並びに教育長様にお届けし、市及び教育委員会の考えを伺う貴重な機会となりました。今後も子どもたちが安全で豊かな学校生活を送れるよう、市及び教育委員会と継続的に情報交換・意見交換を行ってまいります。

引き続き、保護者の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

